

## ◇地元産業界との連携事業

『北海学園大学とコープさっぽろとのSDGs推進に向けた連携プログラムの開発』 担当者：佐藤信（経済学部教授）

※コープさっぽろとの包括協定に基づく協働事業の一つとして実施。

### 1. 連携先

生活協同組合コープさっぽろ

### 2. 連携事業における地域の課題及び課題解決に向けて設定した目標

地域社会の抱える諸課題の一つに持続可能な地域社会の実現がある。その課題解決のため、双方の包括的連携協定締結を受け、SDGs推進に向けた連携プログラムを開発する。

### 3. 事業の内容

SDGs推進に向けた新たなプログラム開発のために、コープさっぽろが取り組んでいる組織活動のうち、2021年度から開始した「だから、マイボトルエコ宣言」に着目し、大学での実施可能性を検討することとしている。また、SDGsの17目標のうち活動可能な目標を、ワークショップを通して順位づけし、コープさっぽろと連携した形で「大学版SDGs宣言」を作成、その実現に向けたプログラムも検討することとしている。具体的には以下の2か年にわたって事業をすすめる。

令和3年度：コープさっぽろのSDGs担当者および組合員活動委員会の協力のもと、本学学生（佐藤信ゼミ）のワークショップを通して、「だから、マイボトルエコ宣言」の大学での実践方策、課題を検討する。また、SDGs17目標のうち学内で活動可能な順位づけをおこない、実現に向けたプログラムを検討する。

令和4年度：前年度を受けて、引き続き、ワークショップを実施、SDGs実現に向けたプログラムを作成するとともに、「大学版SDGs宣言」を作成する。同年では、活動結果の報告会とともに提言書を作成する。